



有松町家ライブ arimatsu machiya live

初秋のオトイロドリ

名古屋を中心に今話題のヴァイオリニスト高橋誠のトリオが有松町家ライブに登場！

心がウキウキ おしゃれになるサウンドを町家からお届けします

2021年9月12日(日)

15:00～(14:30開場)

出演 高橋誠ヨーロピアントリオ

高橋誠 violin

Tito Monte Accordion

荒川岳大 Guitar



場 所：有松棚橋邸
(有松・鳴海絞り会館西隣り)

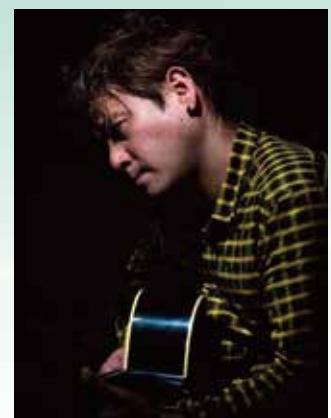
入場料：3000円

申込・問合せ：live@b-star.jp
www.bzcreate.jp
090-2613-5563 (担当:熊田)

※コロナ感染予防のためマスク着用をお願いします

主催：有松町家ライブ実行委員会

制作：ビズクリエイト 協力：棚橋邸住宅



高橋 誠-Sei Takahashi

ヨーロッパの民族音楽をベースに、オリジナルの世界を繰り広げるジプシー系ヴァイオリニスト。クラシックの高いテクニックとジャズの即興性を兼ね備え、ジプシー音楽の情熱、悲しみ、喜びを表現する。日本国内ではまだ数少ないジャズ的インプロヴィゼイション(即興演奏)奏者。東欧～スペインに分布する、インドを起源とするかつての「ジプシー(ロマ)」の伝統音楽や、20世紀初めにフランスを中心に世界中で流行したジプシー・スwing・ジャズやミュゼット等を主としたレパートリーを多く持っている。バンド活動を多く行うが、+ピアノや、+アコーディオン・ギター等の小編成からオーケストラとの共演まで、その音楽性の多彩さに合わせ演奏形態は自在であり、多岐に渡る。演奏活動のほかに作曲・編曲活動も積極的に行っており、オリジナル作品は国内外で高く評価されている。

CBCラジオ「高橋誠の心音(ハート・ビート)」毎週日曜19時から放送中!

Tito Monte/ティト・モンテ accordion

国立音楽大学卒業。在学中よりジャズを含めたジャンルを越えた演奏経験を積む。現在はクラシック的な表現や情熱を土台に置き、ジャジーでポップな演奏を得意とする。それらを踏まえて今後もフリーインプロバイザー(即興演奏者)を目指す。青山学院女子短期大学非常勤講師。ミュージカル『ラブ』(西城秀樹・市村正親・鳳蘭)、『DORA』(沢田研二・山瀬まみ)他、五木ひろし・小松亮太など多数のコンサートに出演。CM音楽なども手掛け幅広い分野で活躍中。

荒川岳大(Takehiro Arakawa)

1979年1月23日 兵庫県姫路市に産まれる。4歳からピアノを初め、14歳でギターに転向。学生時代はロックを中心には活動する。19歳から1年間カナダのバンクーバーに語学留学。地元のロック、ファンクバンドに混じりライブバー、ライブハウス等で演奏活動をしファンク、ジャズなどから影響を受ける。20歳でBerklee College of musicに入学。

卒業後はLAに渡り、音楽演奏、専門学校等で音楽指導をしながら、Kurt Rosenwinkelに師事する。25歳で帰国。その後、東海地区を中心に、幅広いジャンルでアーティストやCMなどのレコーディング、BIG HORNS BEE(米米クラブ)を始め数々のアーティストのライブサポートや自己のリーダーバンド等で活動している。幅広いジャンル、編成に対応出来、グループ感溢れるタイトな演奏に定評がある。またプロデューサーとしての活動や、名古屋音楽大学や専門学校で講師として、後進の指導を行っている。



棚橋邸 (国指定文化財)

古い町並みが残る有松ある国有形文化財に登録された町家です。建物は、有松を代表する絞り問屋服部家住宅の遺構。服部家は、慶長13年(1608)の有松開村の際、知多郡阿久比村から移住した家系で、屋号は「井桁(いげた)屋」。昭和7年(1932)、棚橋龍三氏が名古屋医科大学(現、名古屋大学医学部)の医局より派遣されて有松で開業することになり、翌年、空き家となっていた大井桁服部家の建物で開業したことになります。昭和25年(1950)、棚橋家は服部家から屋敷地を購入、登録文化財申請の調査により、「明治八年五月吉日」の地鎮、定礎を記した棟札が確認され、建設年代が明らかになった。有松の大店の構成を今に伝えている。

参考資料:愛知県文化財ナビ愛知